

平成31年度

職業訓練指導員(48時間)講習のご案内

山梨県職業能力開発協会

この講習は、職業訓練指導員として必要な指導・訓練方法等の能力を短期間に習得していただくために、職業能力開発促進法に基づいて「厚生労働大臣の指定する講習実施要領」により実施するものです。

講習を修了されますと、申請手続きを経て、山梨県知事から職業訓練指導員免許が交付されます。

また、職業訓練指導員免許証を取得すると、当該職種の上級、2級、単一等級の技能検定試験を受検する際に、学科試験免除の特典があります。

1 講習日程

令和元年6月26日(水)・27日(木)・28日(金)・7月1日(月)・2日(火)・3日(水)

午前8時30分～午後5時(6時)予定

2 講習の科目及び時間等

講習科目	講習時間	内容の説明
職業訓練原理	4	職業訓練の沿革、意義、目的、職業訓練の担当者等
教科指導法	16	訓練実施計画、指導の準備、指導の進め方、教材の活用、訓練評価等
労働安全衛生	3	安全衛生の意義、災害原因と防止対策、安全衛生管理体制とその業務、安全の確保、労働と健康、衛生管理等
訓練生の心理	7	訓練生把握の意義、訓練生の選抜、訓練生の特質の理解、技能の習得等
生活指導	6	生活指導の意義、生活指導の分野、生活指導の方法等
職業訓練関係法規	4	職業能力開発促進法、職業安定法、労働基準関係法等
事例研究	6	作業分解、指導案作成、訓練実施計画、指導記録等の事例研究等
確認テスト	2	
計	48	

3 受講資格及び提出書類

職業訓練指導員講習を受講できるのは、次の受講資格に該当している方で、かつ必要な実務経験年数のある方です。

受講資格	実務経験年数 卒業・修了後の	必要書類 (部数)							
		卒業証明書または修了証明書	履修(成績)証明書	合格証書(写)	技能照査合格証書(写)	技能検定合格証書(写)	シラバス(写)	身分証明書	履歴書
技能検定合格者(1級又は単一等級)	—				2		2	1	1
高等学校卒業者 [免許職種に関する学科履修]※	7	2	2			2	2	1	1
短大・高専卒業者 [免許職種に関する学科履修]※	4	2	2			2	2	1	1
大学卒業者 [免許職種に関する学科履修]※	2	2	2			2	2	1	1
外国の大学卒業者 [免許職種に関する学科履修]※	2	2	2			2	2	1	1
専門課程の高度職業訓練(養成訓練)の技能照査合格者	3	2		2			2	1	1
専門課程の高度職業訓練(養成訓練)修了者	4	2	2				2	1	1
普通課程の普通職業訓練(養成訓練)の技能照査合格者	6	2		2			2	1	1
普通課程(規則別表第2)の普通職業訓練(養成訓練)修了者	7	2	2				2	1	1
短期課程(規則別表第4の700時間以上)の普通職業訓練の修了者	10	2					2	1	1
専修訓練課程の養成訓練の修了者	10	2					2	1	1

【注意事項】

イ、技能検定職種と免許職種との関連は、職業能力開発促進法に規定されています。

対応する職業訓練指導員免許職種がない職種では受講資格が生じません。

ロ、実務経験年数は、卒業後や修了後、技能照査合格後の年数です。

ハ、免許職種に関する学科履修とは、職業能力開発促進法規則別表第11に掲げる学科試験(関連学科)の科目に示すものを履修したことを指します。

ニ、※はシラバス(学校で発行している授業等の講義概要、履修内容が記載してある資料)の提出も必要です。2音B ご用意下さい。

ホ、身分証明書とは、本籍地の市町村役場発行の書類です。

住民票や運転免許証ではありません。

ヘ、受講申請書・履歴書は1音B、それ以外の書類は2音B 必要です。

受講申請書・履歴書の用紙は <http://www.yavada.jp/> よりダウンロードできます。

当協会にもご用意してあります。

ト、(写)とあるもの以外は、コピー不可です。必ず原本を必要部数ご用意ください。

4 受講できない方

- (1) 成年被後見人又は被保佐人
- (2) 禁錮以上の刑に処せられた方
- (3) 職業訓練指導員免許の取消しを受け、取消しの日から2年を経過しない方

5 定 員

30人

ただし、最低実施人数（10人）に達しない場合は、中止することもあります。

6 受付期間

令和元年5月27日（月）～令和元年6月7日（金）

必要書類をそろえ、受講費用とともに当協会の総務企画課へ申し込んでください。

（平日午前9時～午後5時）

締切日を過ぎたものは、受け付けません。

7 費 用

受講料 11,880円（当協会会員の事業所・団体に所属されている方は、10,800円です）

テキスト料 3,850円

※受講申込後、本人の都合で受講できなくなった場合、受講料はお返しできません。

※受講資格の確認のため、現金で費用はお納めください。

8 講習会場及び申込先

山梨県職業能力開発協会（山梨県立中小企業人材開発センター）

〒400-0055

甲府市大津町 2130-2 TEL：055-243-4916 FAX：055-243-4919

URL <http://www.yavada.jp>

9 その他

- (1) 学歴、訓練歴、職歴等は受講資格の判定資料となるので、事実と相違することのないよう正確に記入してください。提出書類に不備のある場合は受け付けません。また、記入事項に不正があった場合は、免許が取り消されることがあります。
- (2) 講習期間中、遅刻、早退、欠席した方は、確認テストを受けられません。
- (3) 講習最終時に確認テストを実施し、合格者には修了証書を交付します。
- (4) 講習を修了した方は職業訓練指導員の免許の申請ができます。申請される方は、申請手数料2,300円（1職種につき）が必要です。詳細は講習期間中に説明します。

10 職業訓練指導員免許職種一覧

園造	芸園科	時計科	光学ガラス科	製本科	プラスチック製品科	表具科	左官・タイル科	広告美術科
森林環境保全科	鋼科	光学機器科	光学機器科	レザー加工科	ガラス科	築炉科	義肢装具科	電気通信科
鉄造科	鍛造科	理化学機器科	理化学機器科	ほうろう製品科	陶磁器科	ブロック建築科	電話交換科	事務科
熱処理科	塑性加工科	製材機械科	内熱機関科	石材科	麺科	熱絶縁科	配管科	貿易事務科
溶接科	構造物鉄工科	建設機械科	農業機械科	パン・菓子科	食肉科	冷凍空調機器科	住宅設備機器科	流通ビジネス科
金属表面処理科	機械科	縫製機械科	織布調整科	水産物加工科	発酵科	配管科	さく井科	写真科
電気科	コンピュータ制御科	織機科	染色科	発酵科	建築科	建築物設備管理科	土木科	介護サービス科
発電科	送配電科	ニット科	洋裁科	建築科	枠組壁建築科	ボイラー科	測量科	美容科
電気工事科	自動車製造科	洋服科	縫製科	とび科	とび科	クレーン科	建設機械運転科	ホテル・旅館・レストラン科
自動車整備科	自動車車体整備科	寝具科	帆布製品科	建設科	プレハブ建築科	港湾荷役科	化学分析科	観光ビジネス科
航空機製造科	航空機整備科	寝具科	木型科	屋根科	スレート科	公害検査科	木材工芸科	日本料理科
鉄道車両科	造船科	帆布製品科	木型科	スレート科	建築板金科	木材工芸科	竹工芸科	中国料理科
		工業包装科	紙器科	防水平科	サッシ・ガラス施工科	漆器科	貴金属・宝石科	西洋料理科
		紙器科	製版・印刷科	インテリア科	畳科	印章彫刻科	塗装科	臨床検査科
				床仕上げ科	インテリア科	塗装科		フラワー装飾科
								メカトロニクス科
								情報処理科
								フォークリフト科
								建築物衛生管理科
								福祉工学科



〒400-0055

山梨県甲府市大津町2130-2

〈山梨県立中小企業人材開発センター内〉

山梨県職業能力開発協会

TEL (055) 243-4916

FAX (055) 243-4919

http://www.yavada.jp